

2020年度 事業報告書

法人の名称 認定特定非営利活動法人 子どものための国際音楽交流協会

I. 事業方針

学校や自治体、企業や地域と連携し、使われていない楽器の収集と寄贈および国際平和支援に関する事業等を行い、子どもたちの音楽教育推進と世界平和の進展に寄与する。

◎新型コロナウイルスの世界規模の感染が生じてから1年以上が経った現在も、感染拡大の波は繰り返され、収束がいつになるか見通せない状況にある中、2020年度の事業の多くは計画通りに実施できませんでした。残された事業は再検討の後、状況が改善された段階で実施を目指していくこととします。

II. 事業内容

1. 楽器の収集と寄贈事業

1) 楽器の収集事業

①小学校及び地域における収集事業

ア) 教育委員会やPTAと連携し公立小学校での楽器収集活動を実施

- ・内 容 流山市教育委員会、南足柄市PTA協議会、山北町立川村小学校、宇佐見小学校
- ・時 期 2020年4月～2021年3月
- ・場 所 千葉県流山市、神奈川県南足柄市、山北町、静岡県伊東市
- ・従事者人員 5人

イ) 神奈川県内私立小学校での収集活動

- ・内 容 青山学院横浜英和小学校（児童作メッセージカード添付）
- ・時 期 2020年12月
- ・場 所 横浜
- ・従事者人数 2人

ウ) 地域における収集活動、個人からの寄贈

- ・場 所 神奈川県南足柄市、小田原市、開成町、東京都町田市
- ・従事者人員 5人

エ) 11、12月に寄贈計画のある楽器の確認清掃作業を地元の会員が集まって実施

②企業との連携

ア) 太陽生命における事業

- ・内 容 第2回の事業として全国155の支社を通して収集
- ・時 期 2020年4月～2021年3月
- ・場 所 全国都道府県支社
- ・従事者人員 2人

支 出 額 13,317 円

2) 楽器の寄贈と音楽教育支援事業

- ①ミャンマー、フィリピン、スリランカへの寄贈計画は未実施、再検討。
- ②ピースボートとの協働事業は2022年に実施予定。
- ③AIMEC音楽財団ウガンダ（AMFU）への音楽教育支援事業のフォローアップと担当者間の連絡は継続。覚書更新を2021年度早い時期に行う予定。
- ④今後5年間の長期事業計画を作成し、実施に向けて調査、検討および交渉を開始。

支 出 額 2,934 円

2. 消防自動車寄贈事業 *本事業は下記事業終了をもって当面活動休止とする。

スリランカにおける消防車寄贈事業

- ・内 容 箱根町からスリランカへ寄贈するポンプ式消防車1台の寄贈式を箱根町で実施しスリランカ協会へ引渡済み。現在協会の管理下で輸送待機中。
- ・時 期 2020年7月
- ・場 所 箱根町
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 不特定多数
- ・支 出 額 0円

3. 市町村の文化祭や産業展等行事への参加

- ①小田原市主催「地球市民フェスタ」及び近隣自治体の行事はすべて中止。

4. ICTを活用した諸外国との交流

楽器寄贈事業と関連付け、学校間の交流活動を推進する計画は双方の状況が整わず実施できなかった。

5. 青山学院大学学生との協力関係構築

大学生との協力活動は難しかったが、青山学院横浜英和小学校での収集事業では同大学卒業生が顧問として指導・実施。

6. 組織の整備強化

- ①本部役員（理事）を増員するとともに、部制度を導入して責任体制を明確にした。
本部の機能強化を図る努力を続けている。
- ②国内の事業を支える各地域の「地域代表」設置は事業の停滞のために進んでいない。
- ③会員獲得に注力し財政の基盤強化と組織力向上を志向している。
- ④12月に認定特定非営利活動法人資格取得。

7. 広報宣伝活動

- ①AIMECを紹介する日本語と英語のリーフレットの認定取得に合わせた更新作業開始。
 - ②AIMECホームページの随時更新に加え、ツイッターやフェイスブックでの情報発信を強化。
 - ③ニューズレターを前期（10月）と後期（2月）に発行し、会員にメール送信した。
 - ④2020年度活動報告書を3月末に作成し、メール送信した。
 - ⑤ホームページの英語版作成は将来的課題
- ・従事者人員 5人

以上